

報道関係各位 御中

平成24年9月7日

道総研 セミナー 「ヒグマ出没の背景と対策を考えるー森とクマと人とー」 9月29(土)、道民の皆さんを対象としたセミナーを開催します。 事前申込制です。事前PRと当日の取材に特段のご配慮をお願いします。

人間の生活圏へのヒグマの出没とそれに伴うあつれきは、近年増加傾向にあり、札幌市市街地へのヒグマの侵入も目立って増えてきました。ヒグマの存在は人命にかかわる脅威として受け止められており、ヒグマとどのようにつきあうかは、私たち北海道民にとっても大きな問題となっています。また、自然や人間の活動などが、ヒグマの行動に影響を及ぼしているとも考えられます。本セミナーでは、道総研のヒグマに関する知見とともに最新の研究成果も紹介します。人命への危険防止、農作物被害の防止、ヒグマの存続という課題を両立させ、人間とヒグマが共存するために必要なことを一緒に考えてみませんか。

○主催：北海道立総合研究機構

○日時：平成24年9月29日(土) 13:00 受付開始
13:30~15:30 セミナー

○会場：アスティ45 16F 会議研修施設・ACU[アキュ] 大研修室1606
札幌市中央区北4条西5丁目

○次第：

・開会挨拶

北海道立総合研究機構 理事長 丹保 憲仁

・ヒグマと人間のあつれきって何？

あつれきの実際について、農業被害、身被害、精神被害に分けて、ビジュアルに解説

NPO法人EnVision 早稲田 宏一

・なぜヒグマは人間のところの出てくるの？

季節別捕獲数や豊凶モニタリングの結果より、ヒグマ出没の要因について考察

北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部 間野 勉

北海道立総合研究機構 林業試験場 今 博計

・人間とヒグマはどう折り合いをつければいいの？

提供された話題を踏まえ、ヒグマとの今後のあり方について、発表者を交えて総合討論

北海道立総合研究機構 林業試験場 長坂 晶子

北海道立総合研究機構 環境科学研究センター 釣賀一二三

○参加無料

○参加申込み方法・問い合わせ先

下記申込み先に住所、氏名、年齢、職業、何でこのセミナーを知ったかを記入し、メール、電話またはFAXでご申込みください。

申込み先：〒060-0819 北海道札幌市北区北19条西11丁目

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 広報チーム 担当：戸松・齊藤

E-mail：hq-entry@hro.or.jp

TEL：011-747-2900（平日9:00~17:30 土・日・祝日はお休みです）

FAX：011-747-0211

申込期日：9月24日(月)まで(先着順140名：席に余裕がある場合当日申込みも受け付けます)

※講演者へ直接取材を希望される方は、日程等を調整しますので、広報チームまで御連絡ください。